

景観形成市民協定チェックリスト<景観形成道路A用>

●チェック欄には、協定基準に適合する場合は○、適合しない場合は×を入れ、その理由を右欄に記載すること。

1. 共通基準/協定区域全域

区 分	有馬地区景観形成市民協定区域内協定事項	チェック	協定事項を満たせなかった(×)理由
建築物の意匠・色彩	派手な色は避け落ち着いたまちなみが形成されるように努める。		
門・塀等	通りに面して設置する塀や生け垣は、コンクリートブロック塀やフェンスの設置を止め周囲のまちなみと調和したものになるよう努める。		
歴史的建造物	新築・改築する場合においても、歴史的要素を取入れ有馬の景観を壊さないように努める。		
緑化等	緑をできるだけ多く取入れ防災性の向上を図るよう努める。また、可能な限り樹木等の伐採は避ける。		
看板等	看板や文字の大きさ等周辺環境に配慮する。また、点滅する看板照明は使用しないよう努める。のぼり等は、メンテナンスに気を配り放置しないよう努める。		
延焼防止	隣地境界に接する部分は延焼防止に努める。		
河川からの見え方	河川に面する部分の建築物、外構等は、河川及び対岸からの見え方に配慮する。		

2. 景観形成道路(A)基準-歴史的まちなみを継承しつつ、活力のある商業空間を育くむ道路。

区 分	有馬地区景観形成道路沿い協定事項(景観形成道路A)	チェック	協定事項を満たせなかった(×)理由	
建築物	高さ・屋根	一階の庇・軒を揃えることによって、まちなみ全体に一体感がうまれるように努める。		
		原色の鉄板や洋瓦の使用を避け勾配屋根とし、まちなみの連続感が損なわれないように努める。		
	意匠・色彩	勾配屋根と同じ高さに設けられた一階の庇・軒が通りに連続感を与えるように努める。		
		建築物の開口部を伝統的な装いとし、歴史を感じさせ落ち着いた雰囲気をつくるように努める。 奇抜な意匠は避け、外壁などで使用する材料は自然素材を基調とする。		
壁面の位置	壁面を揃える等、街並みの連続性に配慮する。			
駐車場	駐車場の規模は小さくし、さらに、外から自動車が見えないように塀・植栽等で囲むなどまちなみと調和した物で装い、まちなみに自動車を露出させないように努める。			
設備等	設備等は通りから見えないように設置するか、可能な限り自然素材で装う等の工夫をするように努める。			
夜間景観	店舗は店を閉めた場合にもウインドウショッピングができるようにしておいたり、夜のまちなみに歴史性を感じさせる暖かみのある灯で演出してみるなど工夫する。			
看板	歴史性を感じられる意匠とするよう努める。			
自動販売機	設置する場合は、色彩・素材・形状は周辺環境に配慮するように工夫する。			